

# ねりま



# 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.84

練馬区の  
地域活動団体などを  
毎月紹介しています!



## 今月の紹介団体 \*\*\*\*



2面

練馬地域ふれあい食堂

奈良 秀明(なら ひであき)さん



3面

NPO法人トントウハウス

小田川 さよ(おだがわ さよ)さん



## つながるカレッジ ねりま

## オンライン公開講座の 聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。

カリキュラムの中から、次の講座をYouTubeにより公開します。



### 「地域活動とコミュニケーション」

【日時】 5月18日(土) 10時~12時

【内容】 「地域活動とは何だろう」「私」を出発点として、地域活動の多様な特徴や、活動時のコミュニケーションについて考えます。

【講師】 志寒 浩二(おたがいさまの会代表)

【定員】 30名(先着順)

【申込み】 ①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、5月14日(火)までにポータルサイト(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】 つながるカレッジねりま事務局 協働推進課カレッジ担当係

TEL : 03-5984-1613 E-mail : kyodosuishin04@city.nerima.tokyo.jp

## 地域の生活困窮者を食で支える取り組み

### 練馬地域ふれあい食堂



リーダーの奈良 秀明さん(左)と、  
理事長の山本 智啓さん(右)

練馬駅と豊島園駅の中ほどにある厚生文化会館で、毎月第3水曜18時に実施される「練馬地域ふれあい食堂」。「地域のコミュニティ食堂」を目指し、ひとり親家庭やひとり暮らし高齢者の孤食の防止、地域の交流などを目的に、NPO 法人練馬人権センターと部落解放同盟東京都連合会練馬支部が共催し、練馬区が後援しています。

立ち上げのきっかけは、「厚生

文化会館を拠点に、地域の福利厚生を増進していきたい」という思いから、地域で協力して始めた勉強会でした。2020年4月スタートを目標に準備を進めてきましたが、コロナ禍のため、いったん休止に。2021年4月からお弁当の販売を始め、10月ようやく食堂をオープンすることができました。現在、スタッフはボランティアを含めて18名。「さまざまな経歴や年代の人たちが協力し、和気あいあいと楽しくやっています」と、リーダーの奈良さんは

話します。

練馬1丁目～4丁目の地域で重点的に案内し、利用者は1日17名ほど。1食あたり大人は300円、中学生までは無料です。献立は、当日のスーパーのチラシを見て奈良さんが決めている



パントリー用に、NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンやフードドライブなどから食品が提供されています

そうで、毎回バランスの良いメニューが食卓に並びます。子連れで利用している女性は、「食堂が

ある日は夕飯を作らなくて済むので助かります」と話してくれました。

ほかにも、路上生活者支援団体へのお弁当提供や、食品を無料で提供するパントリーを

開催するなど、幅広い取り組みをしています。パントリーは食堂の実施日に行っており、毎回、10世帯を超える利用があるそうです。

「今後は実施日を増やしたり、学習支援などに取り組んだりしてみたいですね」と話すのは、メンバーでもある、練馬人権センター理事長の山本さんです。

「生活に困っていることがあったら遠慮せずいつでもご相談ください」と山本さん。食堂、パントリー共に、利用には事前登録が必要です。まずはお気軽にご連絡を!

#### ■練馬地域ふれあい食堂

リーダー：奈良 秀明

住所：練馬4-2-3(厚生文化会館)

メール：nara0099@gmail.com



世間話に花を咲かせ、交流の場となっている食卓。取材日は、鶏肉のごま焼き、肉豆腐、コールスローなどが並びました

## 地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

### 公益財団法人 高原環境財団

#### ■「緑化を伴うヒートアイランド対策に関する助成事業」

【助成対象】ヒートアイランド対策として、屋上、建物の外壁面、駐車場、空地、プランター等で行う新たな緑化事業で、樹木、芝、多年草等を植栽するもの

【助成金額】1件あたりの上限額：250万円

#### ■「子供たちの環境学習活動に対する助成事業」

【助成対象】国内の保育園、幼稚園、小学校、地域活動団体が小学生以下の子供たちに対して行う、緑化や自然体験などの環境保全に関する体験や学習活動

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【応募期限】2024年5月13日

【関連URL】<https://takahara-env.or.jp>

【問い合わせ】公益財団法人 高原環境財団 〒108-0074 港区高輪3-25-23 京急第2ビル11階 TEL：03-3449-8684

## 楽しみながら特技や才能を仕事につなげる

### NPO法人トントゥハウス



施設長の小田川 さよさん(右から2人目)とスタッフのみなさん

大泉学園駅北口の静かな住宅街で、リサイクルショップと就労継続支援B型事業所を運営している「NPO法人トントゥハウス」。

事業所の前身は、1992年に施設長の小田川さんがダウン症の息子さんのために自宅で始めた家庭文庫。その後、絵画や音楽など創作活動の幅を広げていきました。団体を立ち上げるきっかけになったのは、小田川さんが作業所を見学しに行った時のこと。「ここじゃない。息子が働



火曜の午後は音楽活動の時間。音楽療法士の先生と一緒に、打楽器や歌を楽しむ利用者の方々は生き生きとしていました

く場所は自分で作ろう!」と思ったそうです。

1997年に現在の場所に活動拠点を移し、2011年にNPO法人トントゥハウスを設立しました。現在は就労継続支援B型事業所として、知的障がいを持つ8名の利用者が通所し、働きながら、さまざまな創作活動やレクリエーションを楽しんでいます。

利用者は、午前中に作業を行い、午後は専門家の指導のもと、運動や音楽、アート、粘土、習字などの創作活動に取り組んでいます。作業は、作業所に併設するリサイクルショップの値札付けやオリジナル商品の製作などで、

それぞれ担当が決まっているそうです。

「自分の仕事があるとうれしいし、責任感も生まれるんです。得意なことを仕事に活かし、生きる力を培ってほしいと思っています」と小田川さんは言います。



4坪のリサイクルショップには寄付で集まった商品がぎっしり！

創作活動で作った作品は販売しており、その売り上げは工賃として本人に支払われるため、活

動のモチベーションにつながっているとのこと。

取材に訪れた日の創作活動は音楽。音楽療法士の先生の掛け声

に合わせて、利用者のみなさんが自由に演奏する姿が何とも楽しそうでした♪

利用者が伸び伸びと過ごせるアットホームなトントゥハウス。「わが子の幸せのためには周りのみんなも幸せに、という思いでこの活動をずっと続けてきました。働くだけでなく、楽しく過ごせる場として、利用者に合わせてね」と小田川さん。

リサイクルショップには掘り出し物が多く、毎日立ち寄りのお客さんもいるのだとか。宝探し気分です。立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

#### ■ NPO法人トントゥハウス

施設長：小田川 さよ

住所：練馬区東大泉3-18-15

TEL：03-5387-1745

ホームページ：

<https://tonttuhouse.com/>

#### ■ 公益財団法人 都市緑化機構「緑の環境プラン大賞」

〈シンボル・ガーデン部門〉

【助成対象】 緑の持つヒートアイランド緩和効果、生物多様性保全効果等を取り入れることで、人と自然が共生する都市環境の形成、および地域コミュニティの活性化に寄与するアイデアを盛り込んだ地域のシンボリックな緑地プラン

【助成金額】 1件あたりの上限額：1000万円

〈ポケット・ガーデン部門〉

【助成対象】 日常的な花や緑の活動を通して、地域コミュニティの活性化や、保育園・幼稚園、学校、福祉施設等での情操教育、身近な環境の改善等に寄与するアイデアを盛り込んだプラン

【助成金額】 1件あたりの上限額：150万円

\* \* \*

【応募期限】 2024年6月30日

【関連URL】 <https://urbangreen.or.jp>

【問い合わせ】 公益財団法人 都市緑化機構内「緑の環境プラン

大賞」事務局 〒101-0051 千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階 TEL：03-5216-7191

E-mail：midori.info@urbangreen.or.jp

#### ■ 公益財団法人 公益推進協会「浅井スクスク基金」

【助成対象】 生活困窮家庭の子どもたちへの食事支援や生活支援、学習支援など、「子どもの貧困」を解決するための活動

【助成金額】 1件あたりの上限額：100万円

【応募期限】 2024年5月27日

【関連URL】 <https://kosuikyo.com>

【問い合わせ】 公益財団法人 公益推進協会 浅井スクスク基金担当 〒105-0004 港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階

E-mail：oubo@kosuikyo.com



# 令和5年度 練馬つながるフェスタを開催しました! (終了しました)

令和5年6月から令和6年3月にかけて、区内6か所の会場で練馬つながるフェスタを開催しました。全6回のイベントを通じて、約2,400名のお客様にご参加いただき、大盛況となりました。また、区内8か所の図書館などの区立施設で、区内の地域活動団体を紹介するパネル展を行いました。ご参加いただいた団体の皆様、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



春日町図書館



大泉図書館



パネル展の様子



ココネリホール



関区民ホール

「練馬つながるフェスタ」とは、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している皆様の日頃の取り組みを「見て! 聞いて! 知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。

## 団体PR動画公開中!

3月2日(土)の練馬つながるフェスタ in 練馬に向けて、区内で活躍する団体から、日頃の活動内容や活動理念を伝えるPR動画を募集し、当日は会場内3か所で、14団体のPR動画を放映しました。各団体の動画については、区民協働交流センターのYoutubeチャンネルでご覧いただけます。



Youtube  
チャンネル



こんにちは、Nef Jumpingです!

Nef Jumping  
(ネフジャンピング)



草笛 ♪きらきら星♪ 朗読 小川未明 お星宮家

ハーモニーを  
楽しむ会

## 練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

### 【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること  
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



[https://twitter.com/kyodo\\_nerima](https://twitter.com/kyodo_nerima)

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索

### ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中  
<http://www.nerima-kyodo.com/>



練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時~22時(12/29~1/3は休業)  
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666